

学校名等	養老町立養老小学校
実施日時	平成 28 年 7 月 31 日（日） 8:00～11:30
会場	養老小学校体育館および周辺 各教室
参加人数	100 名（児童・保護者・PTA 役員・CS 運営協議員・地域住民・役場職員・教職員）
学習課題（分野）	防災体験（安全教育）
運営者の願い	非常変災時、避難場所となる本校で、どのような準備や協力が必要かを体験を通して学び、共助・公助の実際を理解すると共に、参加する地域住民・保護者・学校職員や行政職員の防災意識を高める。

学 習 の 内 容

昨年度まで、PTA 家庭教育委員会が中心となってきた親子防災体験教室を、3 年目となる今年度は地域・行政の方にも参加していただき、「実際に養老小に避難所が開設され、自分たちが避難してきたら」という想定で、より実践的に行った。

<今年度防災体験の改善ポイント>

○地域の皆で創り上げる体験行事

当日の行事参加にとどまらず、運営スタッフとして事前の打ち合わせ・準備から後片付けまで様々な立場の方が協働で取り組み、活躍された。

○実際の避難シュミレーション

事前に作成した名簿に丸をつける受付でなく、避難者自ら名前を書き、確認しやすいよう一覧を掲示した。家族毎にパーテーションを広げ、順に並べて個人スペースを設定した。

○防災〇×クイズにチャレンジ

防災について知らないこと、また知っているつもりなのが本当に正しいかをクイズを通して、再確認した。消防・火事・地震・風水害・救急に関わる 40 問に挑戦し、自分で答え合わせまでした。

【日程および内容】

- 8:00 避難開始 体育館玄関にて受付
避難者カード記入 名札・名簿作成
非常食（簡易炊飯）の準備
- 8:30 避難所開設
体育館フロアパーテーション設置
- 8:50 開会式
- 9:10 防災体験
活動①・避難所の説明
- 9:30 活動②・消火器体験
・煙道体験
・防災クイズ
- 10:45 非常食で食事
- 11:15 閉会式 感想交流



<参加者感想より>

- ・家族五人でいろいろな体験をして楽しかったです。一番心に残っているのは、消火する体験です。弟が何回もやっていて、笑顔がいっぱいだったからです。カレーもおいしかったし、クイズでは、自分が思っていたのと違って「へー、そうなんだ」と思いました。今日自分で分かったことを、地震や火事が起きた時に、やりたいです。（二年男子）
- ・今日初めて参加して、いざという時のための練習ができたような気がしました。いつ何時地震が起こり避難せざるをえなくなった時、慌てず落ち着いて行動することが必要だと教わりました。煙体験は周りが見えず、その状態が長く続くと怖いと思いました。クイズで自分が分かっていなかったことは覚えておこうと思います。ご飯は少し硬めでしたが、非常時はごちそうだと思います。いろいろ分かって良い体験ができました。（保護者）
- ・避難所生活はテレビで見えていましたが、実際に自分が生活してみたらと考えると大変だし、暑い時寒い時では、生活や必要な物も違って来るだろうと思いました。防災クイズでも、分かっているようで知らないことがいっぱいあって、改めて知らないといけないことがあり、考えさせられました。もしもの時に、防災の備え、心の備えが必要だと実感しました。（地域の方）



参加者や主催者の区別なく、訓練に集まった全員が「当事者」という意識で主体的に考え、臨機応変に行動することができた。体験を通して共助・公助と共に自助について考え、防災意識をこれまで以上に高めることができた。